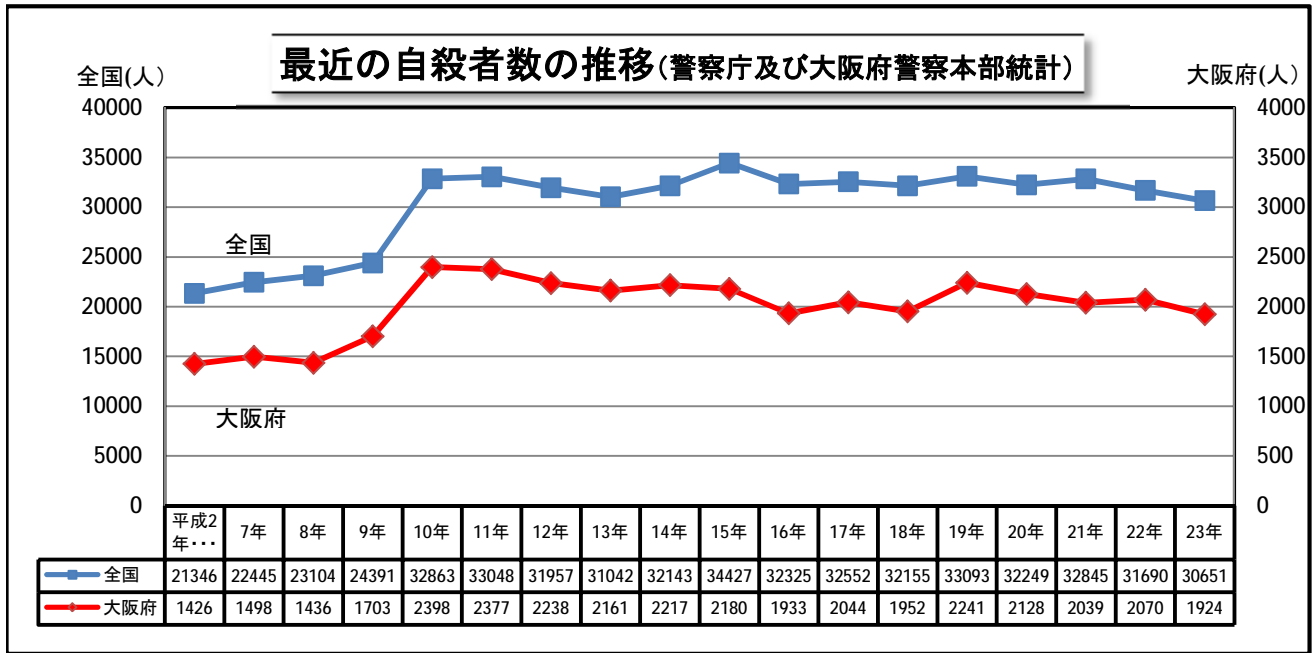
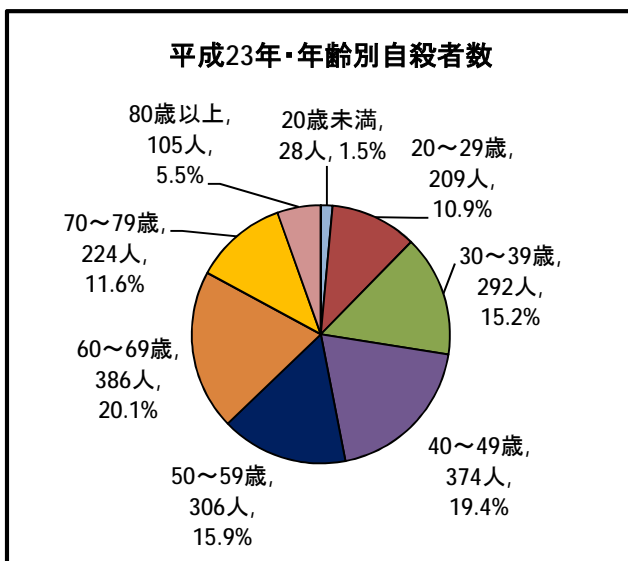


# 大阪府の自殺の概要<平成23年>

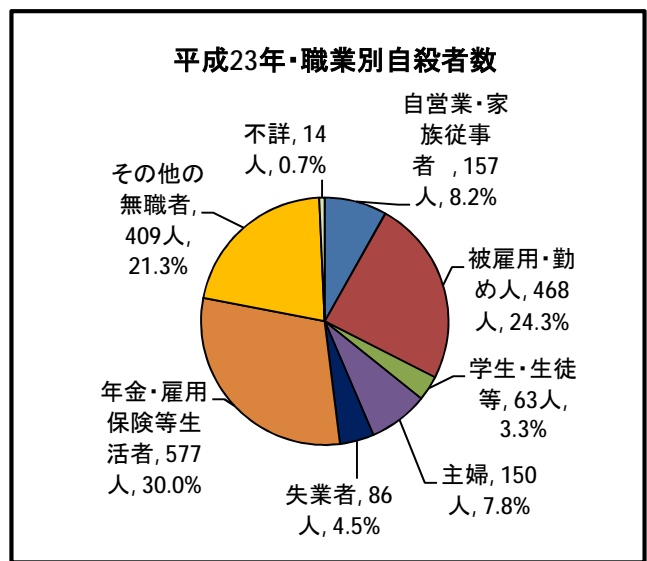
※警察庁及び大阪府警本部統計



全国の平成23年の自殺者数は30,651人と、昨年より減少しています。大阪府の自殺者数も1,924人と、全国と同じく減少しており、2,000人を下回っています。

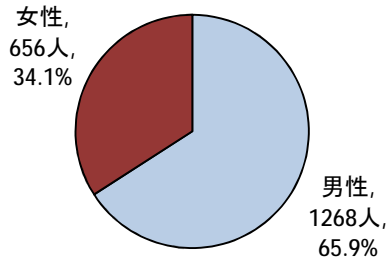


大阪府の平成23年の年齢別自殺者数の割合は、60代が386人(20.1%)と最も高く、次いで40代が374人(19.4%)、50代が306人(15.9%)と続いており、中高年の割合が高くなっています。

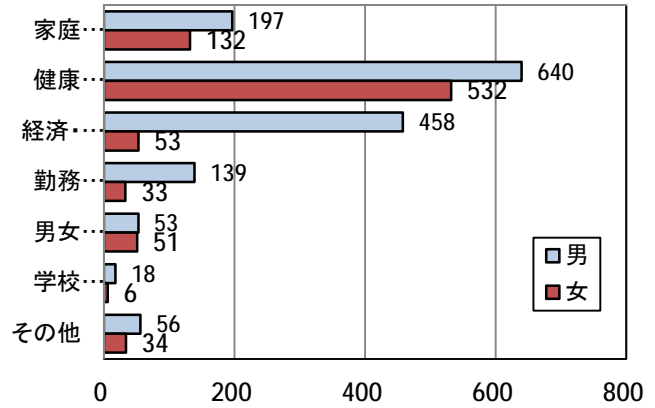


大阪府の平成23年の職業別自殺者数の割合は、「年金・雇用保険等者」が多く、577人と全体の30%を占めています。次いで「被雇用・勤め人」が468人(24.3%)、「その他の無職者」が409人(21.3%)となっています。

平成23年・男女別自殺者数



平成23年・原因動機別自殺者数 (複数回答・1,690人)



大阪府の平成23年の男女別自殺者数は、男性が1,268人(65.9%)、女性が656人(34.1%)と依然として男性の数が約2倍になっています。

平成19年から原因・動機を3つまで計上することとしており単純に比較はできないが、「家庭問題」329人、「健康問題」1,172人、「経済・生活問題」511人と、昨年よりも総数に減少が見られます。「勤務問題」「男女問題」「学校問題」はいずれも増加が見られています。